



# 子育てチャンネル

## ふれあい農園に参加して

それは、娘と図書館（交流館）に行ったある日、かわいらしいイラスト入りのチラシを発見したときのこと。

『無農薬野菜と一緒に作りませんか』。

「はい、作りたいですっ!!」。食物アレルギーのあるわが娘。

アレルギーを除去することもなくなるべく動物性食品を取らずに野菜料理を作って食べさせることで頭がいっぱい!!

そのチラシは光り輝いて見えたのです。アパート住まいのため庭もなく、無農薬野菜は基本的に高い。「安心、安全な野菜が食べたい!」。胸がドキドキ高鳴りました。

たった5回の参加で…野菜どっさり!

実は肥料まき、水やり、収穫&雑草取りの作業に合わせて5回しか参加していません。

言い訳は用事があつたり、風邪だったりですが、参加したときも娘が「抱っこ×10」で全然役に立ってないんです。

それなのに「無理しないで。先に帰ってもいいよ」と笑顔で言ってくれる先輩ママたち…。

『できるひとが、できるとき』とふれあい農園の看板に「ドーン」と書かれたスローガン。本

当にそれが実行されているんです。

私が作業している間、お姉ちゃん(5〜10歳)たちが抱っこしたり、遊んだりしてくれたのには感動しました。

それでトマト、ナス、キュウリ、ズッキーニ、トウモロコシ、枝豆、いんげん、大根など…。ちよくちよく通って、たっぷりおいしい野菜をいただきました♡取りたて、もぎたてはこんな



に味が濃くて、みずみずしくて甘いのか、と驚き、とても幸せになりました。

### ふれあい農園のすすめ

動機は「安心、安全な野菜をたくさん食べたい」だったので、ふれあい農園は、その他にも多くのことを与えてくれました。

- ・土や草に触って、野菜を自分の手でもぎ取って食べて、身も心も満たされたい。感覚になります。
- ・いつものまにか青虫も素手で触れるようになりました。
- ・野菜をテーマにした幼児向け絵本が家に数種類あつて、それを農園で再現することで娘が野菜好きに。
- ・先輩ママから育児情報や野菜レシピを聞いたり、ママ友と

おしゃべりしながら収穫したり、木陰に座って田園風景に癒されたり、とりフレッシュできます。

・福祉専門学校 학생さんから若いエネルギーをもらえちゃっ♡

他にもいいこといっぱい♡アナタも参加しませんか?

最後に、ふれあい農園を中心になつて運営してくれるママたち、一緒に参加しているママたち、福祉専門学校の先生や学生さん、そしておいしい水と豊かな土地の東川、お日さまに感謝を込めて「いつも、ありがとうございます。来年もよろしくね!」

子育て真っ最中お母さん

野呂 絢子